EPSON

インクジェットプリンター（複合機）

EW-M630T Series

使い方ガイド

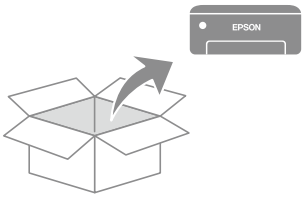
本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マニュアルの紹介

紙マニュアル

■ スタートガイド（シート）

はじめにお読みください。
開梱からセットアップまでの手順を説明しています。



■ 使い方ガイド（本書）

プリンターだけでできる基本的な使い方や表示画面の見方、各部名称、よくあるお問い合わせへの対処方法を説明しています。

電子マニュアル

■ ユーザーズガイド

プリンターの使い方全般や製品仕様、困ったときの対処方法全般、ネットワーク接続方法、コンピューターやスマートデバイスからの印刷方法などを説明しています。

マニュアル起動方法

マニュアルはソフトウェアと同時にコンピューターにインストールされます。
デスクトップのアイコンをクリックするか、下記の手順で表示させてください。

EPSON マニュアル

Windows： プログラムを格納するフォルダー * から［Epson Software］-［EPSON マニュアル］

Mac OS： ［起動ディスク］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON マニュアル］

スマートデバイス： http://epson.sn の「サポート」-「オンラインマニュアル」

*：OS のバージョンで変わります。

epson.sn（ウェブサイト）

プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスとのセットアップ方法やマニュアルなど、プリンターに関する情報を総合サポートするエプソンのウェブサイトです。

<http://epson.sn>

オンラインマニュアル

全てのマニュアルが閲覧できます。

ヒント集

プリンターとコンピューターやスマートフォンなどの接続に関する情報や、トラブル対処方法をご覧いただけます。

最新マニュアルもこちらから入手できます。
http://epson.sn の「サポート」-「オンラインマニュアル」

もくじ

マニュアルの紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

こんなことができます ・・・・・・・・・・・・・ 4

各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
プリンター前面 ・・・・・・・・・・・・・ 5
プリンター背面 ・・・・・・・・・・・・・ 6

操作パネルの見方と使い方 ・・・・・・・・・ 7
ボタンとランプ ・・・・・・・・・・・・・ 7
画面の見方と使い方 ・・・・・・・・・・・ 8
アイコン一覧 ・・・・・・・・・・・・・・ 8
文字の入力方法 ・・・・・・・・・・・・・ 9
プリンター画面で操作方法を見る ・・・・ 9

印刷用紙・原稿のセット ・・・・・・・・・・ 10
印刷できる用紙とセット枚数、
用紙種類 ・・・・・・・・・・・・・・・ 10
印刷できない用紙 ・・・・・・・・・・・ 11
印刷用紙取り扱い上の注意 ・・・・・・・ 12
用紙カセットに用紙をセットする ・・・ 12
ハガキのセット方法 ・・・・・・・・・・ 13
封筒のセット方法 ・・・・・・・・・・・ 13
リーガル用紙のセット方法 ・・・・・・・ 13
長い紙のセット方法 ・・・・・・・・・・ 13
原稿のセット ・・・・・・・・・・・・・ 14

コピーの基本手順 ・・・・・・・・・・・・・・ 15
コピーの応用設定 ・・・・・・・・・・・ 15

スキャン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
コンピューターに保存する ・・・・・・・ 17
クラウドに保存する ・・・・・・・・・・ 17
スキャン設定 ・・・・・・・・・・・・・ 18

スマートフォンからの印刷 ・・・・・・・ 19
印刷準備をする ・・・・・・・・・・・・ 19
印刷をする ・・・・・・・・・・・・・・ 22

プリンターのお手入れ ・・・・・・・・・・・ 24
インクの補充 ・・・・・・・・・・・・・ 24
メンテナンスボックスの交換 ・・・・・ 25
メンテナンスボックスの状態を
確認する ・・・・・・・・・・・・・・・ 25
ノズルチェックとヘッドクリーニング ・・・ 26
強力クリーニング ・・・・・・・・・・・ 27
プリントヘッドの位置調整 ・・・・・・・ 28
用紙経路のクリーニング ・・・・・・・・ 30
半透明フィルムのクリーニング ・・・・ 31

困ったときは
（トラブル対処方法）・・・・・・・・・・・・・ 33
操作パネルにメッセージが表示された ・・・ 33
詰まった用紙を取り除く ・・・・・・・・ 35
印刷用紙が汚れる、こすれる ・・・・・ 35
電源と操作パネルのトラブル ・・・・・ 35
スマートフォンの接続のトラブル ・・・ 36
その他のトラブル ・・・・・・・・・・・ 38
プリンターのヘルプで対処方法を見る ・・・ 39

プリンターの輸送 ・・・・・・・・・・・・・・・ 40

サービスとサポートのご案内 ・・・・・ 41
修理に出す前に ・・・・・・・・・・・・ 41
修理に出すとき ・・・・・・・・・・・・ 41
保証書について ・・・・・・・・・・・・ 41
補修用性能部品および消耗品の
保有期間 ・・・・・・・・・・・・・・・ 41
保守サービスの種類 ・・・・・・・・・・ 41
保守サービスの受付窓口 ・・・・・・・・ 42

純正インクボトルのご案内 ・・・・・・・ 43

メンテナンスボックスの型番 ・・・・・ 43

消耗品の回収と廃棄 ・・・・・・・・・・・・・ 43

症状別トラブル Q&A ・・・・・・・・・・・ 47

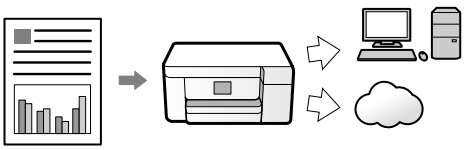
お問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 48

こんなことができます

いろいろなスキャン

紙の資料をデータにできます。
- 自分のコンピューターに保存できます。
- クラウドに直接保存できます。

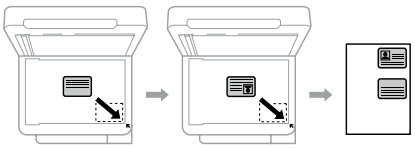
☞ 17 ページ「スキャン」



コピー

- **ID カードコピー**

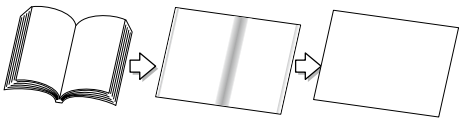
  ID カードの表裏をスキャンして、A4 サイズの用紙の片面に並べて印刷します。



☞ 15 ページ「コピーの応用設定」

- **影消しコピー**

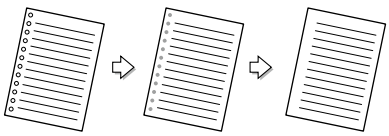
  雑誌などを見開きでコピーしたときにできる影が消せます。



☞ 15 ページ「コピーの応用設定」

- **穴あき用紙のコピー（パンチ穴消し）**

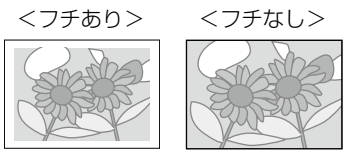
  2 穴ファイルなどの資料やルーズリーフをコピーしたときにできるパンチ穴を消せます。



☞ 15 ページ「コピーの応用設定」

- **フチなしコピー**

  周囲に余白（フチ）なしで印刷できます。



☞ 15 ページ「コピーの応用設定」

マークの意味

⚠注 意	この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
!重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や参考情報を記載しています。

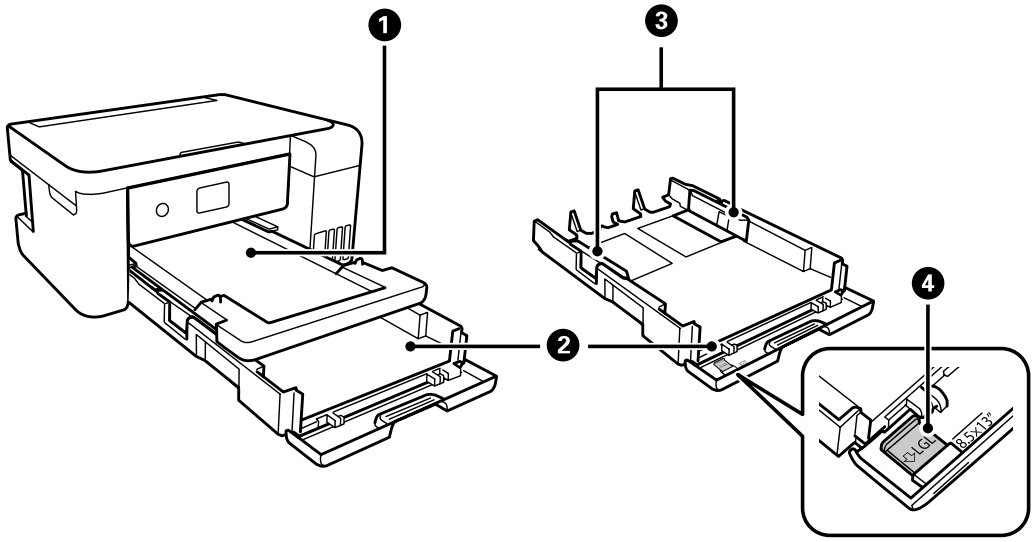
ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

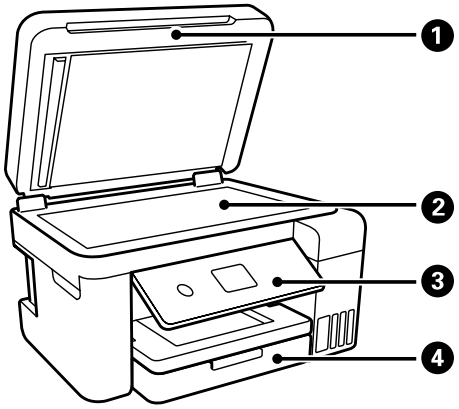
操作パネルの画面は実際の表示と異なることがあります。

各部の名称

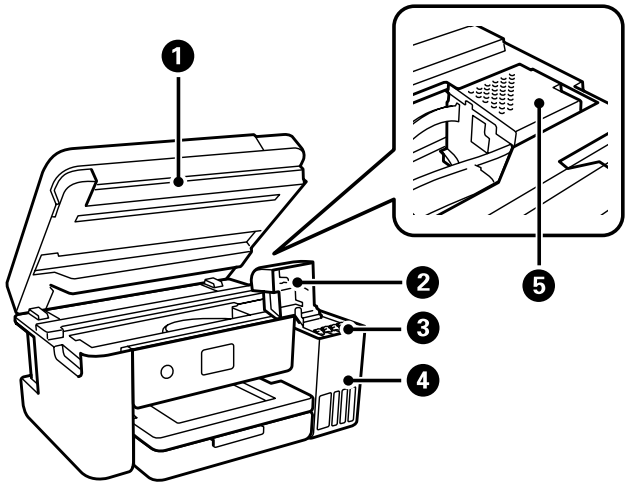
プリンター前面



❶	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
❷	用紙カセット	印刷用紙をセットします。
❸	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
❹	リーガル用紙ガイド	リーガルサイズの用紙をセットするときに引き出します。

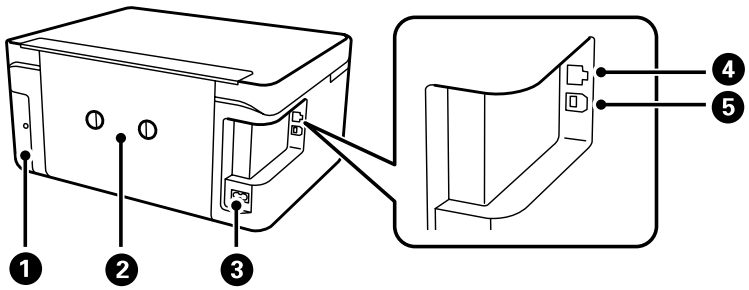


❶	原稿カバー	スキャン時に外部の光を遮ります。
❷	原稿台	原稿をセットします。
❸	操作パネル	プリンターの状態を表示したり、印刷やスキャンの設定をしたりします。
❹	前面カバー	用紙カセットに用紙をセットする時に開けます。



❶	スキャナーユニット	原稿をスキャンします。インクタンクにインクを補充するときや内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。通常は閉めておいてください。
❷	インクタンクカバー	インクタンクにインクを補充するときに開けます。
❸	インクタンク	プリントヘッドにインクを供給します。
❹	インクタンクユニット	インクタンクが収納されています。
❺	プリントヘッド	下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

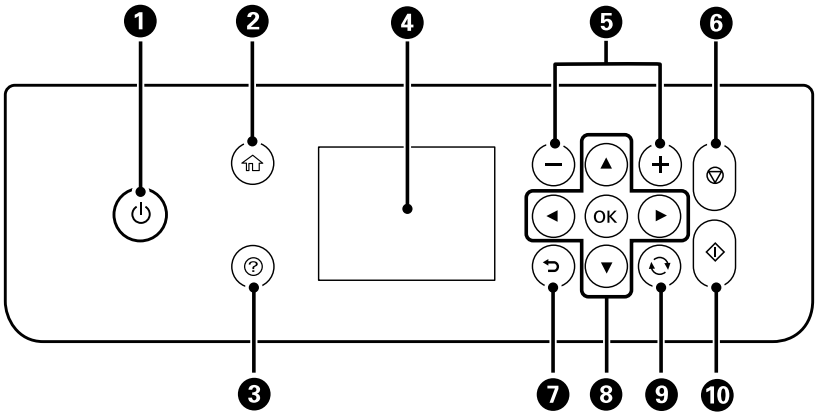
プリンター背面



❶	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに取り外します。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。
❷	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
❸	電源コネクター	電源コードを接続します。
❹	LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。
❺	USB ポート	コンピューターと接続するための USB ケーブルを接続します。

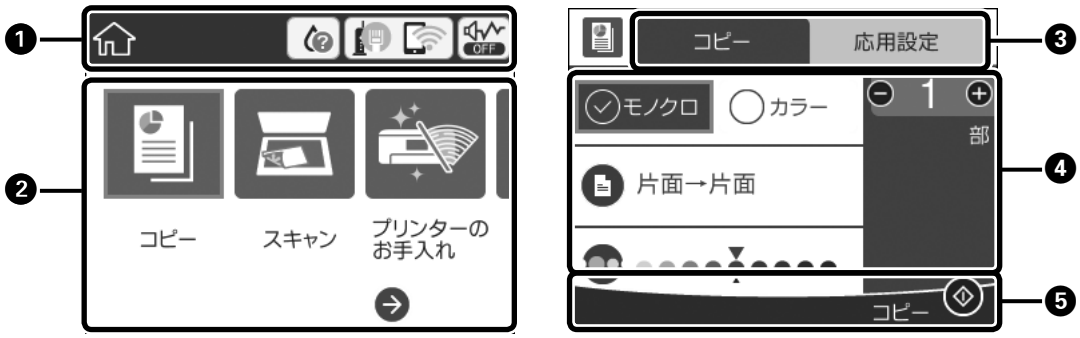
操作パネルの見方と使い方

ボタンとランプ



❶	電源を入 / 切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
❷	ホーム画面を表示します。
❸	ヘルプ画面が表示されます。
❹	項目やメッセージを表示します。メニューの選択や設定は、操作パネル上のボタンを使用します。
❺	印刷枚数を設定します。
❻	動作を中止します。
❼	前の画面に戻ります。
❽	▲▼◀▶ ボタンでフォーカスを対象まで動かし、OK ボタンでメニューの選択や設定を確定します。
❾	状況に応じて様々な機能に変化します。
❿	印刷やコピーなどを開始します。

画面の見方と使い方

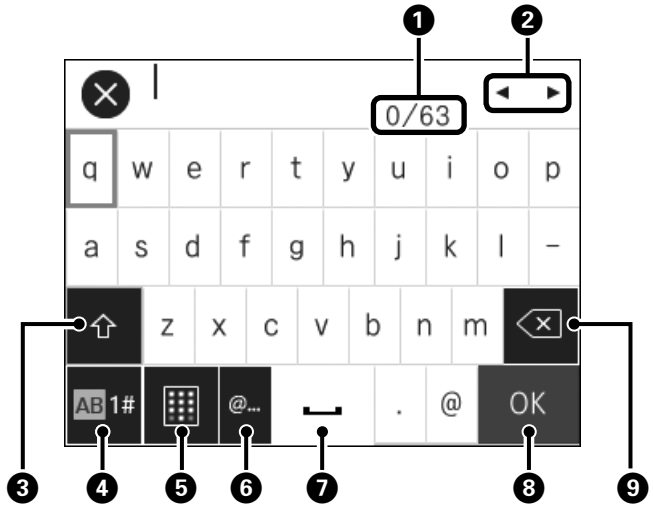


❶	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンを選択すると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。
❷	各メニューが表示されます。
❸	タブを切り替えます。
❹	設定項目の一覧が表示されます。選択すると設定できます。表示される項目はメニューにより異なります。
❺	操作できるボタンがアイコンで表示されます。

アイコン一覧

	消耗品の状態を表示します。 メンテナンスボックスの空き容量が確認できます。	
	ネットワークの接続状態を示しています。 アイコンを選択すると現在の設定の確認や変更ができます。	
		有線 LAN 非接続、ネットワーク未設定
		有線 LAN 接続中
		無線 LAN（Wi-Fi）無効
		SSID 検索中、IP アドレス未設定、電波強度が 0 または悪い
		無線 LAN（Wi-Fi）接続中 線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
		Wi-Fi Direct（シンプル AP）接続無効
		Wi-Fi Direct（シンプル AP）接続有効
	[動作音低減モード]になっているかいないかを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。	
	補足情報があるときに表示されます。アイコンを選択すると、補足情報が確認できます。	
	その項目に問題があることを示します。アイコンを選択すると、対処方法を確認できます。	

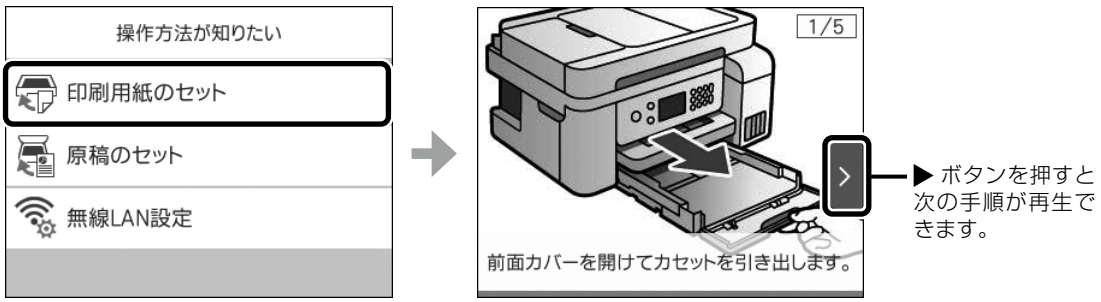
文字の入力方法



❶	文字数を表します。
❷	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
❸	アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。
❹	文字種を切り替えます。 あ ：ローマ字入力、かな文字入力 AB：アルファベット入力 1#：数字と記号入力
❺	キーボードの表示を切り替えます。
❻	メールアドレスや URL でよく使われるドメイン名（@ や www. の後）を表示します。
❼	スペースを入力します。ひらがな入力時は、［変換］に変わります。
❽	入力した文字を確定します。
❾	入力した文字を削除します。

プリンター画面で操作方法を見る

- ⑦ ボタンを押す
- ［操作方法が知りたい］を選択する
- 見たい内容を選択する



印刷用紙・原稿のセット

印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類

以下は 2024 年 12 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	［用紙種類］の設定
				操作パネル
ビジネス普通紙	A4	150 *1	自動、手動	ビジネス普通紙
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	A4	120 *1	自動、手動	普通紙
写真用紙クリスピア ＜高光沢＞	A4、六切、2L 判、KG サイズ、L 判	20 *2	-	写真用紙クリスピア
写真用紙＜光沢＞	A4、六切、2L 判、ハイビジョン、KG サイズ、L 判	20 *2	-	写真用紙
写真用紙＜絹目調＞	A4、2L 判、L 判	20 *2	-	写真用紙
写真用紙＜絹目調＞ ハガキ	ハガキ	30	自動 *3、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙
写真用紙ライト ＜薄手光沢＞	A4、2L 判、KG サイズ、L 判	20 *2	-	写真用紙ライト
フォトマット紙	A4	20	-	フォトマット紙
PM マットハガキ	ハガキ	30	自動 *3、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙
スーパーファイン紙	A4	100	-	スーパーファイン紙
スーパーファイン専用 ラベルシート	A4	1	-	スーパーファイン紙
スーパーファイン専用 ハガキ	ハガキ	30	自動 *3、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙
フォト光沢ハガキ	ハガキ	30	自動 *3、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
両面マット名刺用紙 *5	A4	1	手動	両面マット名刺用紙

- :　非対応
*1:　手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで
*2:　うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。
*3:　コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。
*4:　宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。
*5:　両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windows のみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
＜ www.epson.jp/support/faq/ ＞
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

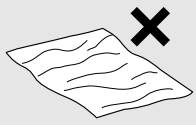
市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	［用紙種類］の設定
				操作パネル
普通紙、コピー用紙	A4、Letter *1	150 *2	自動、手動	普通紙
	B5	150 *2	自動、手動	
	A5、A6、B6	150 *2	手動	
	Legal *1	1	手動	
	ユーザー定義サイズ *1 (mm) 89 × 127 ～ 182 × 257 215.9 × 297 ～ 1200	1	手動	
	ユーザー定義サイズ *1 (mm) 182 × 257 ～ 215.9 × 297	1	自動、手動	
往復ハガキ *3	往復ハガキ *1	30	手動	郵便ハガキ
郵便ハガキ *3	ハガキ	30	自動 *4、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）*3	ハガキ	30	自動 *4、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（IJ）
郵便ハガキ（インクジェット写真用）*3	ハガキ	30	自動 *4、手動	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
長形封筒 *6	長形 3 号、4 号	10	-	封筒
洋形封筒 *7	洋形 1 号、2 号、3 号、4 号	10	-	封筒

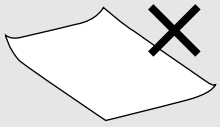
- :　非対応
*1:　コンピューターまたはスマートデバイスからの印刷のみ対応
*2:　手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで
*3:　日本郵便株式会社製
*4:　コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。
*5:　宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。
*6:　Windows のみ対応
*7:　宛名面のみ対応

印刷できない用紙

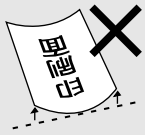
次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙
- 厚過ぎる用紙
- 薄過ぎる用紙
- 硬い用紙

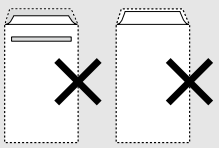


- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

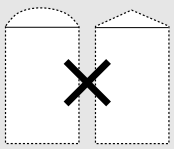


- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

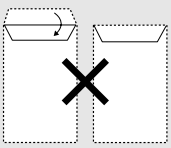
- 折りのある往復はがき
- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 湿った用紙



- のり付けおよび接着の処理が施された封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒



- 封筒のふた（フラップ）が円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒



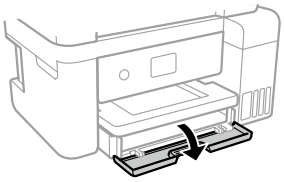
- 封筒のふた（フラップ）を一度折った長形封筒
- 折り跡のある封筒
- 反った封筒

印刷用紙取り扱い上の注意

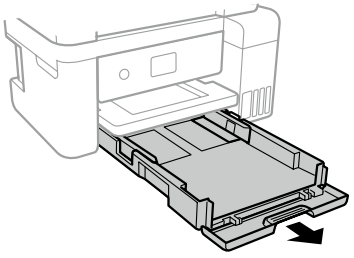
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、端を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。

用紙カセットに用紙をセットする

1 前面カバーを開ける



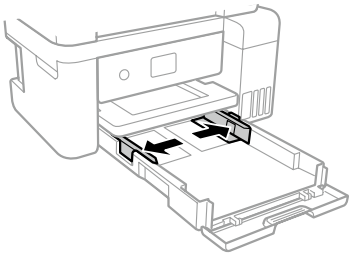
2 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを止まるまで引き出す



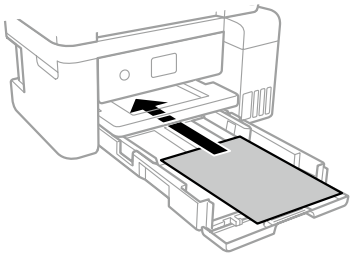
!重要

カセットは取り外せません。

3 用紙ガイドをいっぱいまで広げる



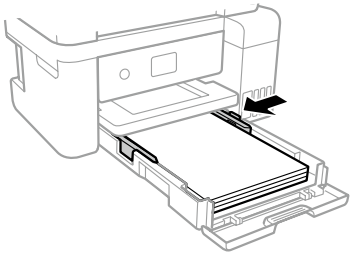
4 印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



!重要

印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。

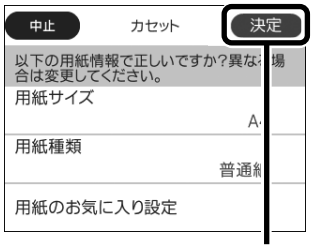
5 用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



6 用紙カセットをゆっくり差し込む

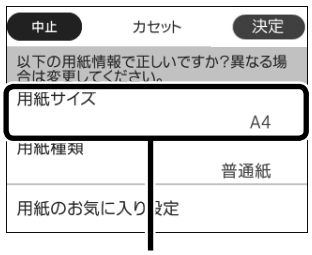
7 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定する

- 登録済みの設定のまま使う：



選択して閉じる

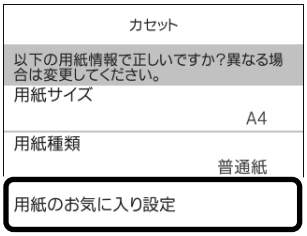
- 設定を変更する：



選択して設定を変更する

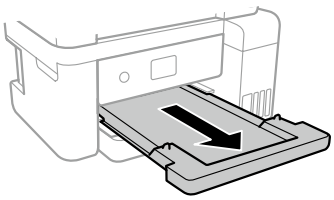
参考

- 設定画面は、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] の順に選択しても表示できます。
- よく使うサイズと種類の組み合わせを「お気に入り」として登録しておくと、リストから選ぶだけで簡単に設定できます。



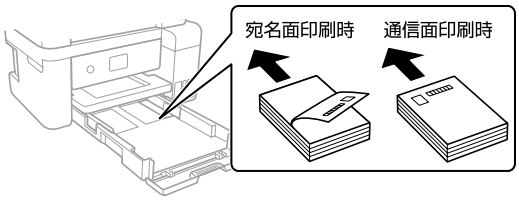
[用紙のお気に入り設定] を選択して、お気に入りの組み合わせを選択します。▶ を選択すると、組み合わせの登録や変更ができます。

8 排紙トレイを引き出す



ハガキのセット方法

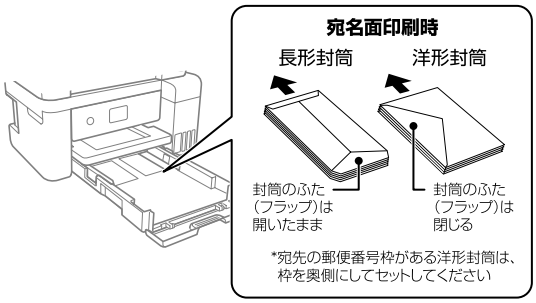
ハガキは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。

封筒のセット方法

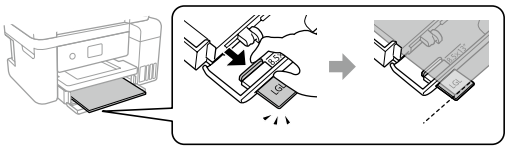
封筒は、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。



封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

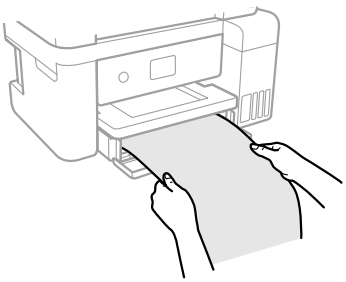
リーガル用紙のセット方法

リーガル用紙ガイドを引き出して、線に合わせてセットします。



長い紙のセット方法

リーガルサイズより大きい用紙をセットするときは、排紙トレイを収納してから前面カバーを開いてください。また用紙の先端がたわまないように 1 枚のみセットしてください。



原稿のセット

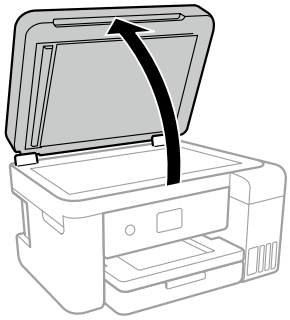
原稿台にセットする

⚠注意

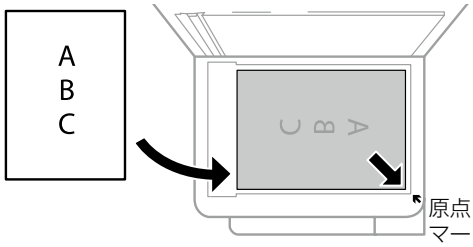
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

原稿台が汚れていたら拭いてください。



2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置く



参考

下端から最大 1.5mm、右端から最大 1.5mm の範囲はスキャンできません。

3 原稿カバーをゆっくり閉める

!重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

4 コピーやスキャンが終わったら、原稿を取り出す

参考

長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

コピーの基本手順

1 用紙カセットに印刷用紙をセットする

☞ 12 ページ「用紙カセットに用紙をセットする」

2 原稿をセットする

☞ 14 ページ「原稿のセット」

3 ホーム画面で［コピー］を選択する

項目を選択するには ◀▶ ボタンでカーソルを動かして、OK ボタンを押してください。

4 ［コピー］タブで基本の設定を行う

必要に応じて設定項目を選択して変更します。

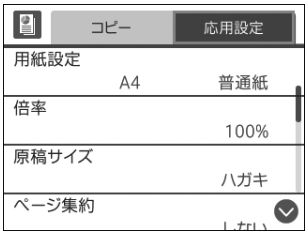
5 コピー部数を入力する

6 ◇ ボタンを押す

コピーが開始されます。

コピーの応用設定

［応用設定］タブを選択して、倍率や用紙のサイズ、種類などを変更できます。



用紙設定

印刷用紙のサイズと種類を選択します。

倍率

コピー倍率を選択します。

原稿を拡大または縮小してコピーできます。

原稿サイズ

原稿のサイズを選択します。

非定形サイズの原稿をコピーするときは、原稿サイズに近いサイズを選択してください。

ページ集約

割り付けコピー時の詳細設定をします。

- ［しない］
  1 ページの原稿を 1 枚の用紙にコピーします。
- ［2in1］
  2 ページの原稿を、1 枚の用紙に 2 面割り付けでコピーします。

印刷品質

印刷品質を選択します。

［きれい］を選択すると高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

原稿の向き

原稿の向きを選択します。

影消し

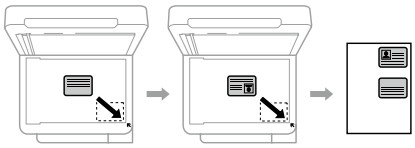
冊子をコピーしたときに中央に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りに出る影が消せます。

パンチ穴消し

原稿のパンチ穴を消して印刷できます。

ID カードコピー

ID カードの両面をコピーし、A4 サイズの用紙の片面に並べて印刷できます。原稿台の端から約 5mm 離して置きます。



フチなしコピー

周囲に余白（フチ）なしで印刷できます。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにします。[フチなしはみ出し量] で、用紙からはみ出す量を設定できます。

設定クリア

コピーに関する設定値を購入時の状態に戻します。

スキャン

書類や写真を読み取って、画像データにします。画像データはコンピューターやクラウドに保存できます。

Epson Event Manager	「Event Manager」で設定した動作でコンピューターに保存します。 コンピューターに「Event Manager」をインストールする必要があります。詳細は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）-「ネットワークサービスとソフトウェアのご案内」をご覧ください。 ☞ 17 ページ「コンピューターに保存する」
クラウド	Epson Connect サーバー上の任意の宛先に送信します。 Epson Connect の設定が必要です。詳細は以下をご覧ください。 < https://www.epsonconnect.com/ > ☞ 17 ページ「クラウドに保存する」

上記以外に、コンピューターから「Epson Scan2」でスキャンしたり、スマートデバイスから「Epson iPrint」を使ってスキャンできます。詳しくは『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）-「スキャン」をご覧ください。

コンピューターに保存する

スキャンした画像をコンピューターに保存できます。

! 重要

お使いのコンピューターに Epson Scan 2（エプソン スキャン ツー）と Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

1 原稿をセットする

☞ 14 ページ「原稿のセット」

2 ホーム画面で［スキャン］を選択する

項目を選択するには ◀▶ ボタンでカーソルを動かして、OK ボタンを押してください。

3 ［Event Manager］を選択する

4 ⊕を選択して、コンピューターを選択する

参考

- Epson Event Manager で、保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。
- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。プリンターの操作パネルに表示されるコンピューターは、20 台までです。
- スキャンした画像を保存するコンピューターがネットワーク上にあるときは、コンピューター名の先頭から 15 文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Manager で［ネットワークスキャン名（半角英数字）］を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Manager で［ネットワークスキャン名（半角英数字）］を設定してください。

5 を選択して、保存方法を選択する

- ［JPEG で保存する］：スキャンした画像を JPEG 形式で保存します。
- ［PDF で保存する］：スキャンした画像を PDF 形式で保存します。
- ［メールに添付する］：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。
- ［カスタム設定に従う］：Epson Event Manager で設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。

6 ◇ ボタンを押す

スキャンが開始されます。

クラウドに保存する

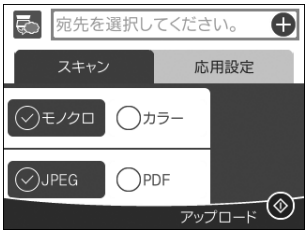
スキャンした画像を直接クラウドサービスに保存します。Epson Connect で設定するとスキャンメニューの［クラウド］が使えるようになります。

詳細は以下にアクセスしてご覧ください。

< https://www.epsonconnect.com/ >

スキャン設定

［スキャン］タブまたは［応用設定］タブを選択して、ファイル形式や濃度設定などを変更できます。



参考

項目は選択した内容によって異なります。

原稿読み取り

スキャンする範囲や向きを選択します。

- ［読み取りサイズ］
  スキャンするサイズを選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、［自動キリトリ］を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、［最大範囲］を選択します。
- ［原稿の向き］
  原稿の向きを選択します。

原稿種類

原稿の種類を選択します。

濃度

スキャンの濃度を選択します。

影消し

冊子をスキャンしたときに中央に出る影や、厚い原稿をスキャンしたときに周りに出る影が消せます。

パンチ穴消し

原稿のパンチ穴を消してスキャンできます。

設定クリア

スキャンに関する設定値を購入時の状態に戻します。

スマートフォンからの印刷

印刷準備をする

Epson iPrint をインストールする

Epson iPrint のダウンロードページにアクセスして、インストールします。

http://epson.sn

iOS（iPhone、iPad）をお使いの方

Android をお使いの方

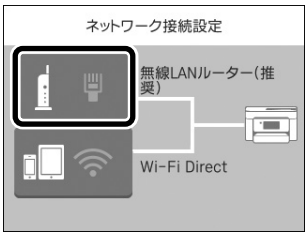
Wi-Fi 接続をする

■アクセスポイント経由でつなぐ（プッシュボタン）

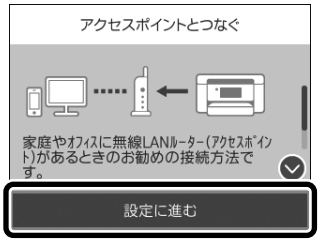
プッシュボタンを使って接続します。

1 を選択する

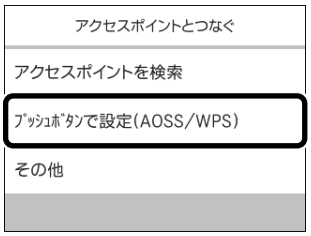
2 [無線 LAN ルーター（推奨）] を選択する



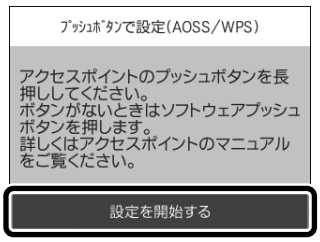
3 以下の画面が表示されたら、[設定に進む] を選択する



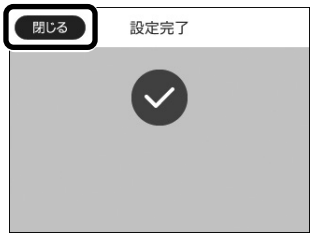
4 [プッシュボタンで設定（AOSS/WPS）] を選択する



5 画面の指示に従い [設定を開始する] を選択する



6 下記の画面が表示されたら [閉じる] を選択する



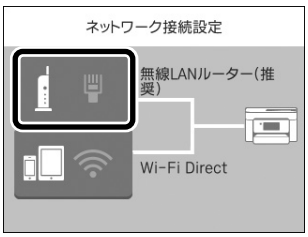
7 下記の画面で マークが点灯していることを確認する

■アクセスポイント経由でつなぐ（パスワード入力）

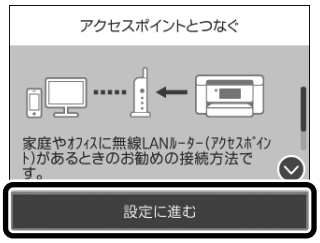
パスワードを手入力して接続します。

1 を選択し、画画の指示に従う

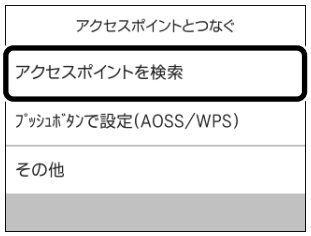
2 [無線 LAN ルーター（推奨）] を選択する



3 以下の画面が表示されたら［設定に進む］を選択する

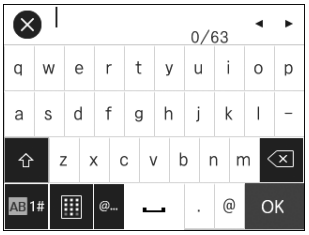


4 ［アクセスポイントを検索］を選択する

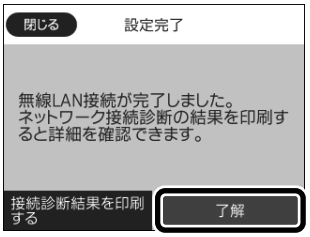


5 下記の画面で使用するアクセスポイントを選択する

6 パスワードを入力し、[設定を開始する] を選択する



7 下記の画面が表示されたら、［了解］を選択する



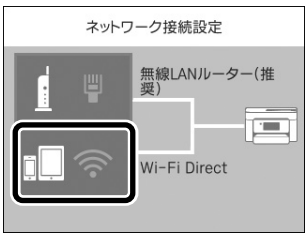
8 下記の画面で マークが点灯していることを確認する

■Wi-Fi Direct でつなぐ

プリンターとスマートフォンを直接接続します。

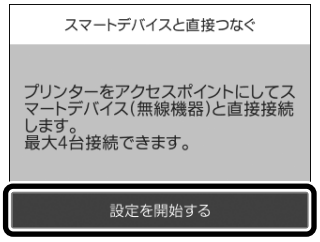
1 を選択する

2 [Wi-Fi Direct] を選択する

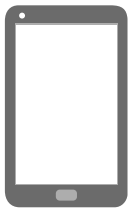


3 以下の画面が表示されたら［設定に進む］を選択する

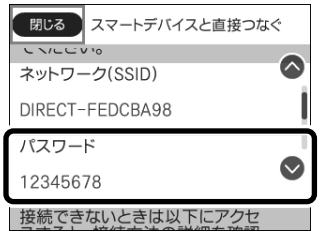
4 表示内容を確認して［設定を開始する］を選択する

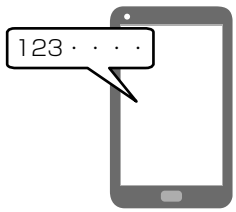


5 スマートフォンの［設定］-［Wi-Fi］をタップする



6 パネルに表示されている SSID と同じネットワークを選択し、パスワードを入力する





7 接続したことを確認する

8 ▼ボタンを押し、［了解］を選択する

9 下記の画面で マークが点灯していることを確認する

- モバイル通信機能を持たないタブレット端末などは、Wi-Fi Direct 接続中はインターネット接続できません。
- Android の場合は、Wi-Fi Direct で接続すると、切断するまで 4G、LTE 回線を利用できなくなることがあります。インターネット接続できなくなったときは、スマートフォンの Wi-Fi 設定でプリンターの SSID を切断してください。

印刷をする

スマートフォンからプリンターを選択する

1 [Epson iPrint] を起動する

2 [プリンター未設定] をタップする

3 [プリンター] をタップする

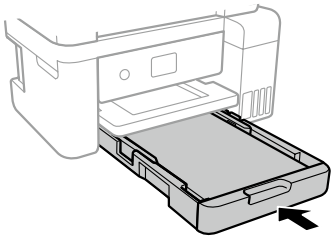
4 一覧からプリンターをタップする

5 プリンターステータスが [印刷できます] になったことを確認して、ホーム画面に戻る

データを印刷する

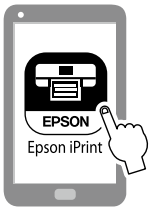
1 用紙カセットに用紙をセットする

☞ 12 ページ「用紙カセットに用紙をセットする」



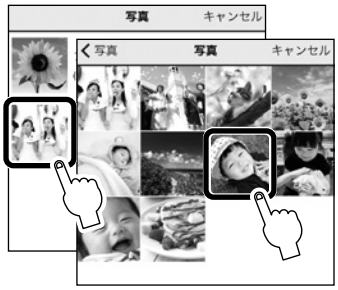
用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを動かしてください。

2 [Epson iPrint] を起動する



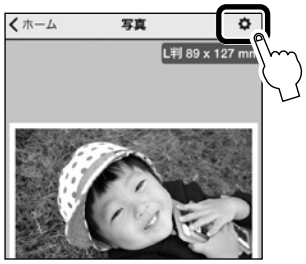
3 使用するプリンターが選択されていることを確認して、[写真] をタップする

4 印刷したい写真をタップする



5 [選択する] を押して、[次へ] を押す

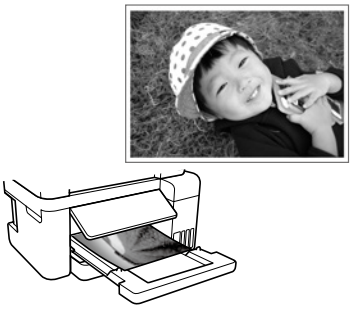
6 右上の [⚙] を押して印刷設定を確認・変更する



7 プリンターにセットした用紙サイズ・種類に設定を変更して [完了] を押す

8 [印刷] を押す

9 印刷完了



プリンターのお手入れ

インクの補充

インク残量を確認する

インク残量はインクタンクを実際に見て確認してください。コンピューターからは、インク残量の目安が確認できます。

☞ 43 ページ「純正インクボトルのご案内」

インクを補充する

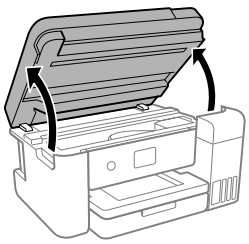
本製品用のインクボトルをお使いください。

使用前に、インクボトルやインクボトルの個装箱に書かれている注意事項と、『使用上のご注意』（紙マニュアル）に記載されている「インクボトルの取り扱い」を必ずお読みください。

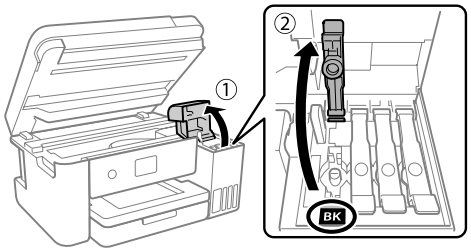
!重要

- 本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクを補充する際にインクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- インク残量が下限線に満たない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。インク残量を正しく表示させるため、補充後にインク残量情報をリセットしてください。

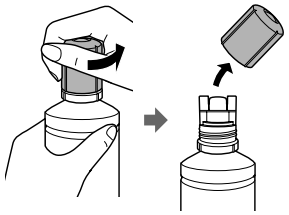
1 スキャナーユニットを開ける



2 インクタンクカバーと、補充する色のキャップを開ける



3 インクボトルをまっすぐ立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外す

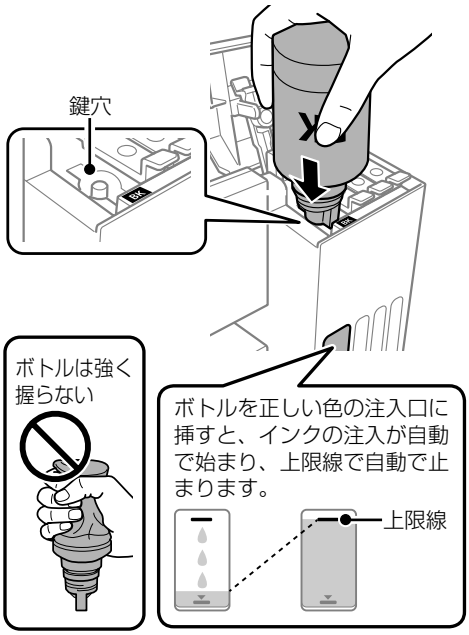


!重要

- インクをこぼさないよう注意してください。
- キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。
- キャップを外したボトルの先端をぶつけないでください。インクが漏れることがあります。

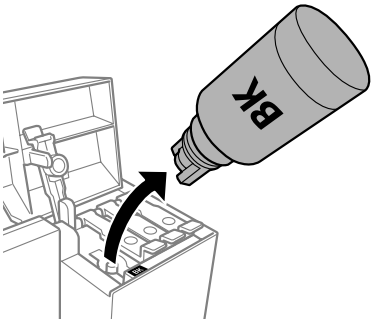
4 インク注入口の鍵穴に合わせてボトルをまっすぐ挿す

注入されないときはボトルを抜き差ししてください。



5 上限線までインクを補充し、終わったらボトルを抜く

インク漏れを防ぐため、挿したままにしないでください。

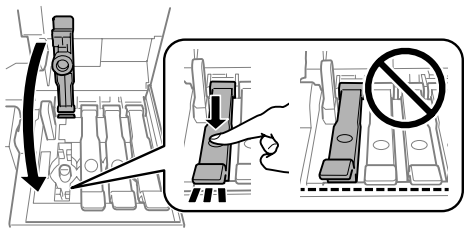


6 インクが残ったらキャップをしっかり閉めて、ボトルはまっすぐ立てて保管する

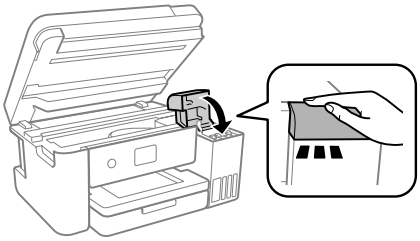
参考

空のインクボトルの廃棄：
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。
事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

7 インクタンクのキャップをしっかり閉める



8 インクタンクカバーをしっかり閉める



9 スキャナーユニットを閉める

10 画面を確認して、［次の手順へ］を選択する

11 上限線まで補充した色を選択する

12 ［更新する］を選択し、画面に表示されるメッセージを確認して、OK ボタンを押す

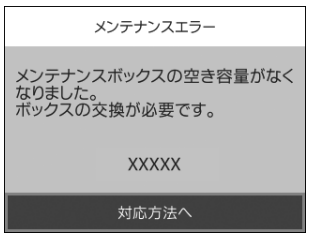
重要

インクを上限線まで補充せずにインク残量情報をリセットして使い続けると、インクがない状態で印刷してしまい、プリンターが故障するおそれがあります。必ず実際のインク残量を目視で確認してから、印刷してください。

以上で終了です。

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



重要

フチなし印刷時の廃インク吸収パッドが表示された場合は、お客様による交換はできませんので、エプソン修理窓口に修理を依頼してください。

☞ 33 ページ「操作パネルにメッセージが表示された」

メンテナンスボックスの状態を確認する

メンテナンスボックスの空き容量が少ないと、クリーニングや印刷を実行できない場合があります。

定期的にメンテナンスボックスの空き容量を確認することをお勧めします。

メンテナンスボックスの空き容量はホーム画面の を選択して確認できます。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。また写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

①ノズルチェックパターンの印刷

1 ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択する

項目を選択するには◀▶ボタンでカーソルを動かして、OK ボタンを押してください。

2 ［プリントヘッドのノズルチェック］を選択する

3 画面の説明に従って A4 普通紙をセットし、［印刷開始］を選択する

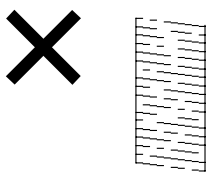
4 ノズルチェックパターンを印刷する

②目詰まりの確認

印刷パターンと、下図のサンプルを比較

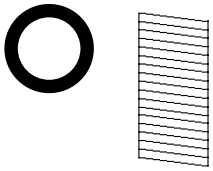
■印刷されない線がある

→目詰まりしています。
［×］を選択して、③ヘッドクリーニング に進む



■全ての線が印刷されている

→目詰まりしていません。
［○］を選択して終了。



③ヘッドクリーニング

！重要

- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクを補充してから実行してください。
- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

1 画面の指示に従い、「開始」を選択してヘッドクリーニングを実行する

2 ノズルの目詰まりを再確認する

①［確認］を選択
②画面の案内に従って再度ノズルチェックパターンを印刷

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

参考

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 3 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で 12 時間以上放置してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングをしてみてください。強力クリーニングをしても改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

☞ 裏表紙「お問い合わせ先」

強力クリーニング

1 ～ 2 か月印刷を行わず、印刷結果にスジが入ったり、意図しない色合いになるときは、インクチューブ内のインクを入れ替えると問題が解決することがあります。

［強力クリーニング］を実行すると、インクチューブ内のインクを全て入れ替えることができます。

強力クリーニングをする前に

強力クリーニングをする前に以下の確認項目、重要事項をよく読み、確認した上で強力クリーニングを実行してください。

確認項目

- 最後に印刷してから 1 ～ 2 か月以上印刷を行っていない。
- インクがインクタンクの窓から見えない状態で、印刷またはクリーニングした。
- プリントヘッドのクリーニングを 3 回実施した後、12 時間以上放置しても目詰まりが解消されない。

以上の項目に一つでも該当しますか？

いいえ

はい

!重要

- **実際のインク残量が十分にあることを確認してください。**
  インクチューブ内のインクを全て入れ替えるため、インクが少ない状態で実行すると、インクに気泡が入ってきれいに印刷できなくなることがあります。
  タンクに 3 割以上のインクがあることを目視で確認してください。
- **メンテナンスボックスの交換が必要になることがあります。**
  チューブ内のインクは、メンテナンスボックスに排出されます。メンテナンスボックスがいっぱいになると、交換するまで印刷できません。
  事前に新しいメンテナンスボックスを用意することをお勧めします。
  ☞ 25 ページ「メンテナンスボックスの状態を確認する」
- **12 時間以内に再実行できません。**
  強力クリーニングは、実行した 12 時間後に十分な効果が出ます。

全ての重要事項を確認した

強力クリーニングを実行する

☞ 28 ページ「強力クリーニングを実行する」

ヘッドクリーニングを実行する

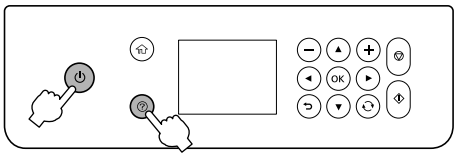
☞ 26 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

強力クリーニングを実行する

開始後は中断できません。
強力クリーニングに必要なインク残量とメンテナンスボックス空き容量が足りなくても、印刷できることがあります。

1 プリンターの電源を切る

2 ⏻ ボタン、㊀ ボタンを同時に長押しする



強力クリーニングが実行できなかったときは、画面のメッセージ内容を解決してください。その後、手順 1 からやり直してください。

3 画面の指示に従って強力クリーニングを実行する

4 強力クリーニングが終わったら、ノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたことを確認する

☞ 26 ページ「①ノズルチェックパターンの印刷」

!重要

強力クリーニング後、印刷をしない状態で 12 時間放置しても目詰まりが改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

☞ 裏表紙「お問い合わせ先」

以上で終了です。

プリントヘッドの位置調整

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったときは、①〜③の順で調整を行ってください。黒いスジや一定間隔でスジが入るときは、「④横スジの改善」を行ってください。

①基本の調整

1 ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択する

項目を選択するには ◀▶ ボタンでカーソルを動かして、OK ボタンを押してください。

2 ［プリントヘッドの位置調整］を選択する

3 ［基本の調整］を選択する

4 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

5 ［印刷開始］を選択して、調整パターンを印刷する

6 線のズレが最も少ない番号を選択する

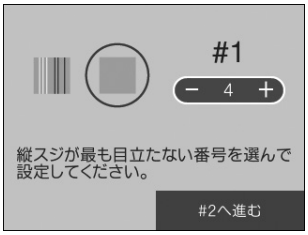
7 画面の指示に従う

②印刷のぼやけ改善

1 ［プリントヘッドの位置調整］を選択して、［印刷のぼやけ改善］を選択する

2 ［印刷開始］を選択して、調整パターンを印刷する

3 それぞれのグループの中で、縦スジが最も目立たない番号を選択する



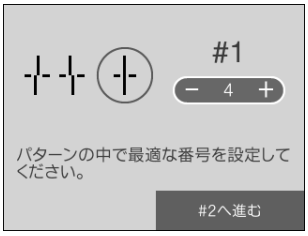
4 画面の指示に従う

③縦罫線ずれの改善

1 ［プリントヘッドの位置調整］を選択して、［縦罫線ずれの改善］を選択する

2 ［印刷開始］を選択して、調整パターンを印刷する

3 線のズレが最も少ない番号を選択する



4 画面の指示に従う
次の印刷から調整結果が反映されます

④横スジの改善

印刷結果に黒いスジや一定間隔でスジが入るときに行ってください。

1 ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択する
項目を選択するには◀▶ボタンでカーソルを動かして、OK ボタンを押してください。

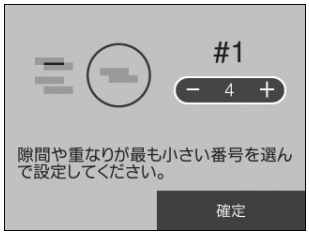
2 ［プリントヘッドの位置調整］を選択する

3 ［横スジの改善］を選択する

4 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

5 ［印刷開始］を選択して、調整パターンを印刷する

6 隙間や重なりが最も少ない番号を選択する



7 画面の指示に従う
次の印刷から調整結果が反映されます。

用紙経路のクリーニング

印刷物に汚れやインクが付着するときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

!重要

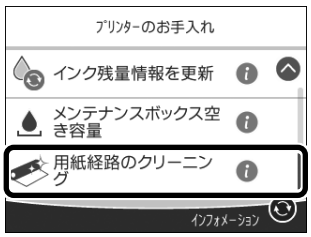
プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷結果が汚れるとき

以下の手順でクリーニングしてください。

1 ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択する

2 ［用紙経路のクリーニング］を選択する



3 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

4 画面の案内に従って用紙経路のクリーニングを実行する

印刷物に汚れやインクの付着がなくなるまでこの作業を繰り返してください。

原稿台のクリーニング

コピーした印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

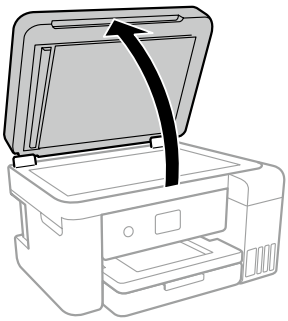
⚠注意

原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

!重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける



2 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きする

参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。
  汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

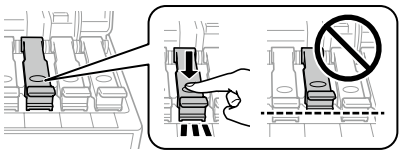
プリンター内部（ローラー）のクリーニング

用紙カセットから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1 ⏻ ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外す

3 インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認する

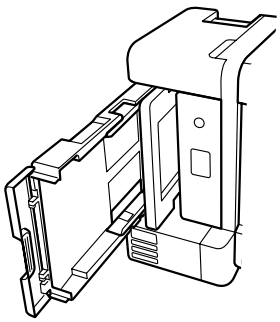


!重要

インクタンクのキャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

4 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除く

5 インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てる



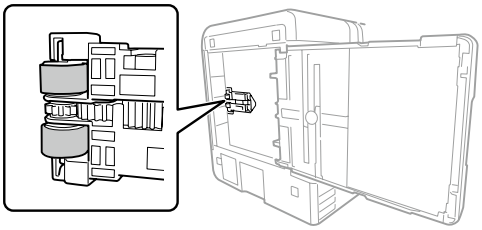
⚠注意

プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

!重要

プリンターは長時間立てたままにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

6 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭く



7 プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込む

8 電源コードを接続する

半透明フィルムのクリーニング

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

☞ 28 ページ「プリントヘッドの位置調整」
☞ 30 ページ「用紙経路のクリーニング」

＜作業に必要なもの＞

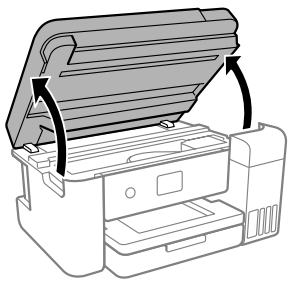
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ 1/4 杯の水道水に中性洗剤 2 ～ 3 滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

!重要

水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1 ⏻ ボタンを押してプリンターの電源を切る

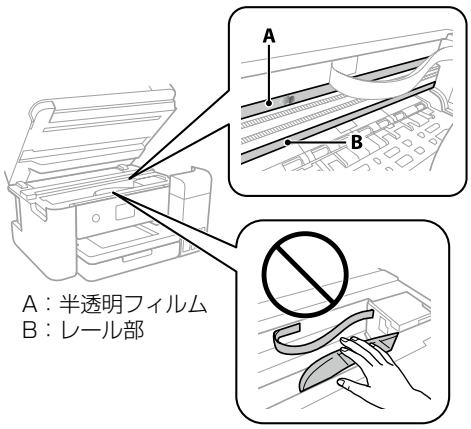
2 スキャナーユニットを開ける



3 汚れが付いていないか確認する

光を当てると見やすくなります。

半透明フィルム（A）に汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は、次の手順に進んでください。

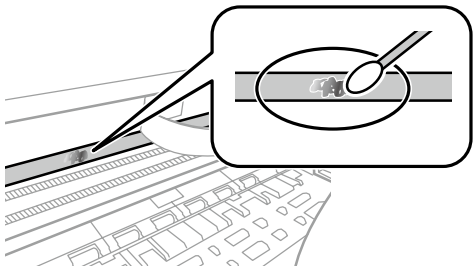


A：半透明フィルム
B：レール部

!重要

レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油がついていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭く



!重要

汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5 綿棒を取り替えてから拭きする

!重要

繊維が残らないようにしてください。

参考

汚れを広げないように、こまめに綿棒を取り替えてください。

6 汚れが落ちるまで 4、5 を繰り返す

7 汚れが落ちたことを目視確認する

以上で終了です。

困ったときは（トラブル対処方法）

下記以外は、『ユーザーズガイド』-「困ったときは」または、エプソンのホームページ「よくある質問（FAQ）」をご覧ください。

＜ www.epson.jp/faq/ ＞

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が残っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
XX の用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷時の廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 ［了解］を選択すると印刷を続行できます。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷時の廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［設定画面自動表示］を無効にすると、AirPrint が使用できません。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）
コンピューターでプリンターのポート設定（IP アドレスなど）やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB 接続：[USBXXX] ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*： フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

詰まった用紙を取り除く

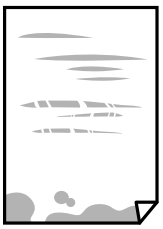
プリンター画面に表示された操作手順に従って、用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。電源を切る指示が表示されたら、電源を切ってください。

> ⚠注意
>
> プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動き出してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

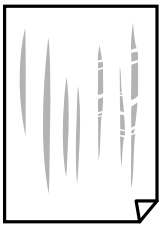
> **!重要**
>
> 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

印刷用紙が汚れる、こすれる

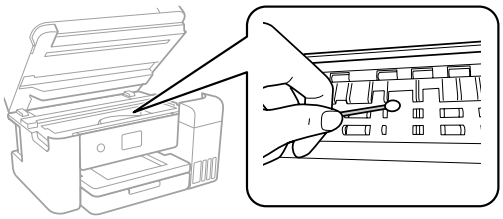
- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。



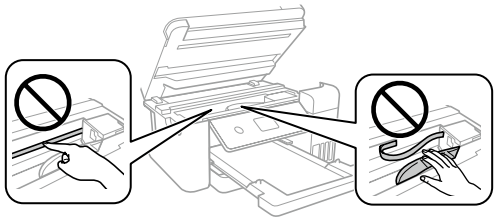
- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、給紙経路をクリーニングしてください。



- 給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。
  綿棒などでインクを拭き取ってください。



- プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



> **参考**
>
> - 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
> - 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
> - ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

電源と操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ⏻ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏻ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードの状態です。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

スマートフォンの接続のトラブル

1. プリンターだけで印刷できるか確認する

プリンターだけで印刷できるか試し印刷をします。例えば、コピーができれば、プリンター本体に問題はありません。

2. スマートフォンに必要なアプリがインストールされているか確認する

印刷アプリの例としてエプソンが提供する無料アプリ、「Epson iPrint」を使用して説明します。

1 スマートフォンにアプリ［Epson iPrint］のアイコン が表示されているか確認する

表示されていない場合は、インストールされていません。

2 アプリ［Epson iPrint］をインストールする

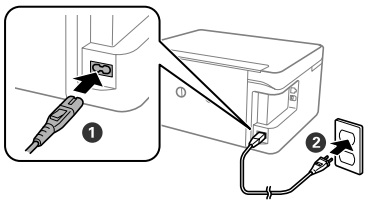
☞ 19 ページ「スマートフォンからの印刷」

3. プリンターとスマートフォンを接続し直す

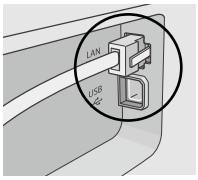
1 ケーブルの接続を確認する

電源 / 有線 LAN の各ケーブルがしっかりと接続されているか確認します。

電源ケーブル



LAN ケーブル



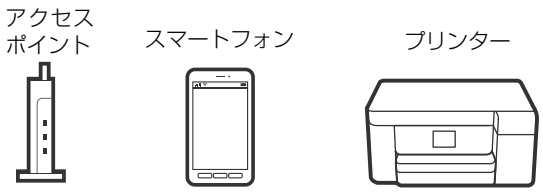
アクセスポイント側も確認してください。

2 全ての機器を接続し直す

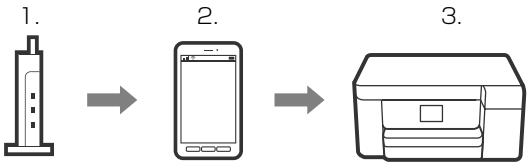
有線 LAN、無線 LAN の場合

有線 LAN、無線 LAN で接続されている機器が不安定になっている可能性があるため、再起動する

①全ての機器の電源を切る



②約 10 秒待ち、下図の順に電源を入れる



参考

電源スイッチのないアクセスポイントの場合は、電源ケーブルや AC アダプターをコンセントから抜き差ししてください。ご利用のアクセスポイントの操作は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

③電波が届きやすいように、アクセスポイントとプリンターをできるだけ近付ける

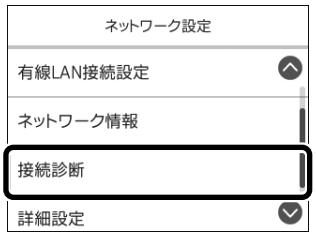
4. ネットワーク接続診断を行う

1 ホーム画面から［設定］を選択する

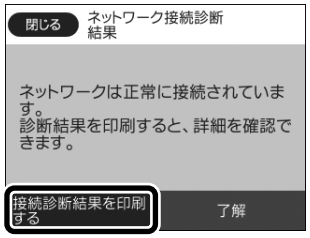
2 ［本体設定］を選択する

3 ［ネットワーク設定］を選択する

4 ［接続診断］を選択する



5 ［接続診断結果を印刷する］を選択する

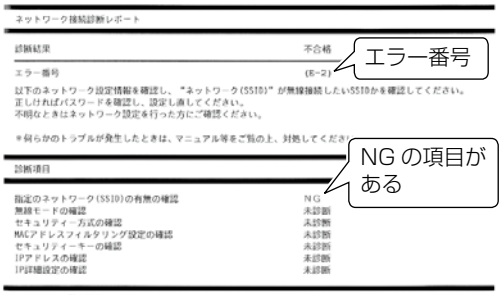


6 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

7 ◇ ボタンを押して、接続診断結果を印刷する

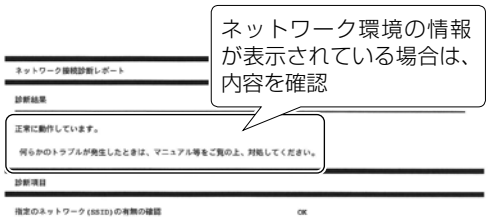
5. 接続診断結果を確認する

診断結果に「NG」の項目がある場合



『ユーザーズガイド』の「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」を参照し、エラー番号に応じた対処を行ってください。

診断結果の各項目が「OK」の場合



診断結果が「OK」でも印刷やスキャンで問題が発生しているときは、以下の対処を行ってください。

- **ネットワーク設定情報の電波状態が「弱い」や「悪い」と表示されているとき**

  アクセスポイントとプリンターの位置を見直し、どちらも見通せる、できるだけ近い位置に設置してください。

- **診断レポートの下の欄にネットワーク環境の情報が表示されるとき**

  -「電波が混雑しています」などの表示があるときは、アクセスポイントのチャンネル変更などで改善することがあります。詳しくは、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

  -『ユーザーズガイド』の「ネットワーク設定」の「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」を参照し、メッセージに合った対処をしてください。

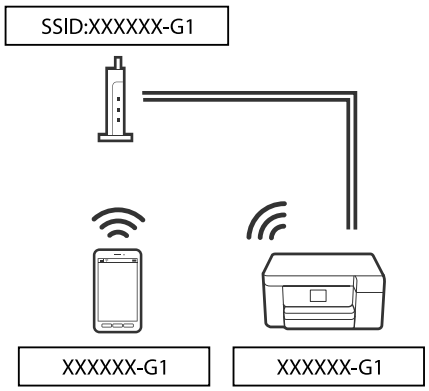
1 スマートフォンで Web サイトを閲覧できるか確認する

閲覧できれば、スマートフォンのネットワーク設定には問題ありません。

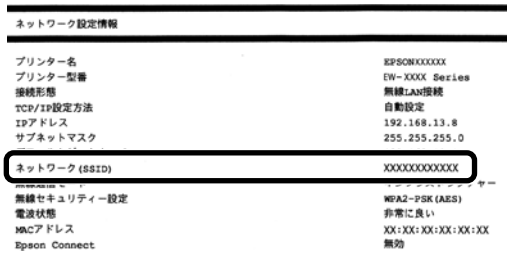
2 スマートフォンとプリンターを同じネットワークに接続する

有線 LAN でも、無線 LAN でも、同じアクセスポイントに接続されている場合

スマートフォンの接続している SSID がプリンターと接続している SSID と一致している場合



プリンターが接続されている SSID を確認
ネットワーク接続診断レポートの下記の位置に記載されています。



参考

スマートフォンの各 OS で SSID やパスワードを調べる方法については、以下の FAQ を参照してください。
< www.epson.jp/faq/ >

☞ 製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線 LAN SSID」などのキーワード入力で検索できます。

手順 2 までやっても印刷できない場合

アプリをアンインストールし、再度セットアップを行ってください。

その他のトラブル

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で 30 分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

動作音が大きい

動作音が大きいときは［動作音低減モード］を有効にしてください。用紙搬送音を低減します。ただし、動作速度が遅くなります。

ホーム画面で OFF を選択して有効にします。

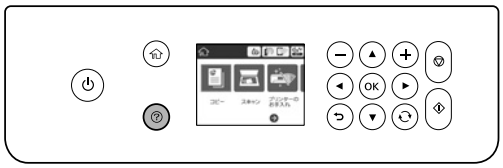
印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を下げて印刷してください（きれい→標準）。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定が有効になっていることを確認してください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。操作パネルから、［設定］－［本体設定］－［プリンター設定］－［双方向印刷］で有効にします。
- ［動作音低減モード］を無効にしてください。ホーム画面で ON を選択して無効にします。

• 普通紙に写真のような色の濃いデータを印刷すると、品質確保のため、時間がかかることがあります。異常ではありません。

プリンターのヘルプで対処方法を見る

プリンターのヘルプ画面で対処方法が確認できます。



㊦ボタンを押して、［困ったときは］を選択してください。以下の対処方法が確認できます。

- 印刷結果がおかしい
- 原稿の読み取り結果がおかしい
- ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- 用紙が汚れる、インクが付着する
- 意図しない用紙に印刷される
- USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ネットワークにつながらなくなった
- 無線 LAN 接続の設定方法がわからない

本体ファームウェアのバージョンにより、表示される項目は変わることがあります。

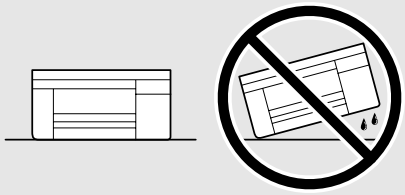
その他のトラブルはユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

プリンターの輸送

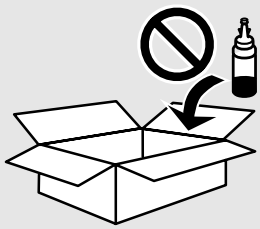
プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

!重要

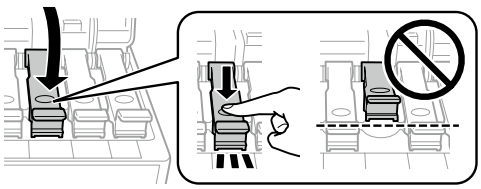
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- ボトルを輸送する際は、密閉できる袋に入れるなど、インク漏れを防ぐ対策を取ってインクが漏れないよう注意してください。
- 開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。



1 インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認する



!重要

キャップの取り付け忘れにご注意ください。

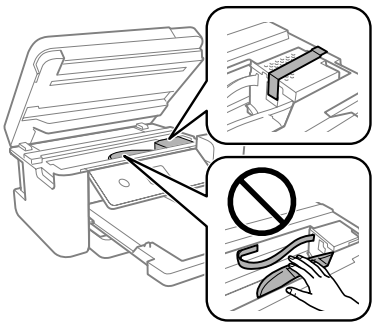
キャップが開いたままだと、プリンターを輸送する際に、インクが漏れるおそれがあります。

2 ⏻ ボタンを押してプリンターの電源を切り、ランプの消灯を確認してから電源プラグをコンセントから抜く

!重要

プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3 スキャナーユニットを開け、プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかり固定してから、スキャナーユニットを閉める



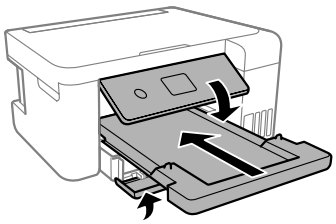
⚠注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

4 電源コードや USB ケーブルなどのケーブル類を取り外す

5 原稿カバーを開けて、原稿がないことを確認する

6 以下のように梱包できる状態にする



7 保護材を取り付けた後、箱に入れる

参考

輸送後はプリントヘッドを固定したテープを剥がしてください。

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

☞ 26 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

☞ 28 ページ「プリントヘッドの位置調整」

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、裏表紙の「お問い合わせ先」をご覧ください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったときは、まず『困ったときは』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

① 保証書の有無および内容の確認をする。

② 補修用性能部品および消耗品の保有期間を確認する。

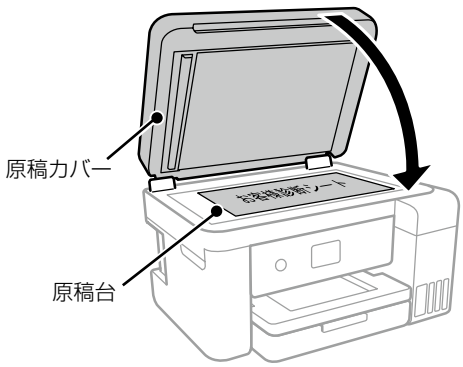
③「お客様診断シート」をコピーして、トラブルの内容を記入する。

☞ 45 ページをコピーして使用してください。コピーできない場合は、切り取ってください。

修理に出すとき

以下を確認してから、修理依頼を申し込んでください。

① 修理に出す前に ③で準備し、記入した「お客様診断シート」を製品の原稿台の上に載せて、原稿カバーを閉じる。



②「修理品送付・持ち込み依頼先」に修理を依頼する。

プリンターの梱包方法は以下の手順を参照してください。

☞ 40 ページ「プリンターの輸送」

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。

「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑（領収書、納品書等）となるものを添付のうえご提示ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

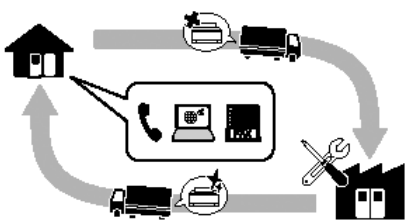
保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス（ドア to ドアサービス）

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。

修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



送付修理サービス（デリバリーサービス）

お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。

持込修理サービス

お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

!重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理のお申し込み窓口
- エプソンのウェブサイト
  ＜ www.epson.jp/support/ ＞

純正インクボトルのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のボトルを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「ヤドカリ」が目印です。	BK	ヤドカリ　ブラック	YAD-BK

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「ハリネズミ」が目印です。	C	ハリネズミ　シアン	HAR-C
	M	ハリネズミ　マゼンタ	HAR-M
	Y	ハリネズミ　イエロー	HAR-Y

「YAD」、「HAR」、「ヤドカリ」、「ハリネズミ」の文字および図形は、セイコーエプソン株式会社の商標または登録商標です。

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは純正品をお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

型番：EWMB2

消耗品の回収と廃棄

インクボトルやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

①このページをコピーして、チェック項目をご記入ください。
②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。

不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

□使用開始直後から　□ある程度使用してから（購入後＿＿＿年＿＿＿ヶ月頃から）　□その他（　　）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

□使用するたびに発生　□頻繁に発生する　□稀に発生する　□初めて　□その他（　　）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

製品によっては対応していない機能があります。

＜印字異常のとき＞

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

□はい
以下のあてはまる症状の□に、チェック［✔］を入れてください。

□いいえ
ヘッドクリーニングを3回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、12時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。詳しくは本書の「ヘッドクリーニング」と電子ユーザーズガイドの「強力クリーニングをする」をご確認ください。

□色が出ない　□スジが入る（□縦スジ　□横スジ）　□色味がおかしい（□濃淡　□かすれ　□色が出ない）
□色むら/かすれがある　□用紙が汚れる（□印刷する面全て　□裏汚れ　□前端　□後端 ）
□文字や線がずれる/2重になる　□ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数：　回）
□強力クリーニングをしても復帰できない
□その他（　　）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

＜用紙の給紙/排紙不良のとき＞

□用紙が詰まる　□詰まった紙が取れない　□給紙されない　□同時に数枚排出される
□白紙で排出される　□用紙が斜めに印刷されて出てくる　□用紙が出てこない
異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。
用紙種類：＿＿＿＿＿＿＿＿，用紙サイズ：＿＿＿＿＿＿＿＿，用紙メーカー名：＿＿＿＿＿＿＿＿
□その他（　　）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5～10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

＜エラー発生のとき＞

□プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：0x ＿＿＿）　□電源が切れない/入らない
□パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容：　　）
□その他（　　）

＜認識不良のとき＞

認識しない物を選んでください。
□SDカード　□コンピューター（接続方法：□USB　□無線LAN　□有線LAN）
□スマートフォン/タブレット　□アクセスポイント/無線ルーター
□スキャナー（接続方法：□USB　□無線LAN　□有線LAN）　□外部ストレージ
□その他（　　）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名：＿＿＿＿＿＿＿＿　型番：＿＿＿＿＿＿＿＿

＜その他＞

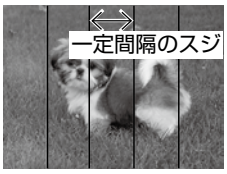
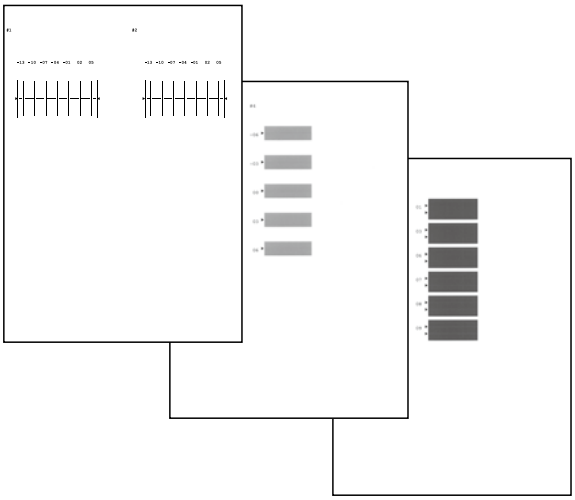
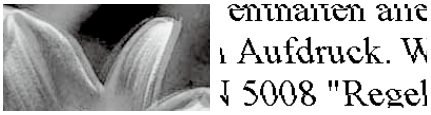
上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

症状別トラブル Q&A

問い合わせが多い内容です。該当する症状があるときは、対処方法が記載されているページをご覧ください。

<table>
<tr><th>Q</th><th>A</th></tr>
<tr><td>スジが入る・色合いがおかしい

  </td><td rowspan="2">プリントヘッドのノズルチェックや、紙送りの調整が必要です。
ホーム画面から［プリンターのお手入れ］を選択して、［プリントヘッドのノズルチェック］か［プリントヘッドの位置調整］を選択します。
以降は、画面の指示に従ってください。
  </td></tr>
<tr><td>罫線が二重になる・ぼやける
  </td></tr>
<tr><td>給紙できない</td><td>用紙が正しくセットされていない可能性があります。
☞ 10 ページ「印刷用紙・原稿のセット」</td></tr>
<tr><td>用紙が詰まった・排紙できない</td><td>画面の指示に従って詰まった用紙を取り除いてください。
☞ 35 ページ「詰まった用紙を取り除く」</td></tr>
<tr><td>コンピューターから印刷できない

スマートフォンやタブレットから印刷できない</td><td>● 必要なソフトウェアが正しくインストールされていない、設定が間違っているなどの可能性があります。
● ネットワーク接続が正しく設定されていない可能性があります。
☞『ユーザーズガイド』-「困ったときは」

それでもトラブルが解決しないときは、エプソンのホームページ「よくある質問（FAQ）」をご覧ください。
< www.epson.jp/faq/ ></td></tr>
</table>

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に

サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、
製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/

FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を
分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/

製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

LINEまたは Webチャットで相談する

自動応答は
24時間365日
いつでも受付

epson.jp/linespm/

メールで相談する

epson.jp/mail/

電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター
050-3155-8700

有料サービスのご案内

お客様のパソコンを
遠隔で確認してのサポートや、
スタッフがご自宅にお伺いし、
製品の使い方をレクチャーする
サービスもございます。

epson.jp/assist/

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/

引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150

消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

エプソンダイレクトショップ

epson.jp/shop/

ご購入相談・ご注文窓口

0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や
活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試し
いただけます。

epson.jp/showall/

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー
セイコーエプソン 株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJS) 2022.06

414025300a

© 2021-2024 Seiko Epson Corporation
2024 年 12 月発行
Printed in XXXXXX